

空き家質疑応答

- ・空き家対策検討ワーキングは、現在、どういった活動をしているのか。
→市の空き家対策担当の設置に併せ、現在、活動を休止しています。
- ・不動産団体との協定項目に、自治町内会加入とあるが、どうしてこのような項目があるのか。また、具体的にどういったことを行っているのか。
→空き家対策において自治町内会との連携した取り組みは、大変重要と考え、自治町内会加入に関しても不動産団体に協力していただいております。
- 具体的には、不動産取引の際に市が作成した自治町内会加入案内のパンフレットを配布する等をしていただいております。
- ・自治町内会に加入することと空き家対策と、どういった関連があるのか。
→空き家・廃屋問題への対応には、隣同士のつながりあい、地域コミュニティが重要であり、転入して来られる方と近隣とのつながりを構築する第一歩として自治町内会への加入を促してまいりたいと考えております。
- ・NPO法人と連携した取り組みとあるが、ここでいうNPO法人は、具体的にどのような活動をしているのか。
→利活用や適正管理など様々な活動を非営利で行っており、特に利活用の面での貢献が期待されていることから、市としても連携した取り組みを進めてまいりたいと考えています。
- ・空き家が放置されることで、繁茂した庭木が隣家を傷つけるといったトラブルが起きているが、どこに申し入れをすればいいのか。
→住宅課空き家対策担当にご相談ください。



- ・NPO法人の活動に空き家の未然防止対策事業が入れば良いと思う（ご意見）。
- ・空き家の利活用について所有者に働きかけているのか。空き家を、より広く市民に開放できるようにしてほしい。
→行政よりも機動的に動ける不動産団体との提携をきっかけに、利活用を進めたいと思います。空き家の所有者に対しては、利活用の意向調査の実施を検討しています。
- 空き家の利活用について、大切なことはスタートの部分だけではなく、継続的な事業としていくことです。行政のみならず、利活用者の努力も必要と考えています。
- ・空き家の利活用について、国土交通省が全国規模での空き家バンク構築を発表したが、藤沢市での対応は。
→現時点では具体的な情報が把握できていないので、情報収集に努め、研究してまいりたいと思います。
- ・イメージ図に、NPO法人と自治町内会が「情報提供」の矢印で結びつけられているが、つながることは現実的ではないと思う。
→あくまでも空き家対策における可能性の一つと考えてください。それぞれの地域の実態に即した制度を構築していきたいと思っております。

～平成27年度片瀬・江の島まちづくり協議会事業決算報告～

No.	事業名	予算額	執行額	執行率	No.	事業名	予算額	執行額	執行率
1	人材・情報バンクセンター事業	1,652,000	1,652,000	100.0%	8	まちかどミニベンチ設置事業	150,000	149,040	99.4%
2	ボランティアセンター事業	別途市補助金で運営			9	生活道路の安全向上対策事業	945,000	942,840	99.8%
3	まちかど相談事業	196,000	159,000	81.1%	10	緑と花いっぱい推進活動事業	52,000	45,324	87.2%
4	青少年居場所事業	408,000	408,000	100.0%	11	民俗文化財等継承事業	-	-	-
5	小学生夏休みふれあい事業	46,000	35,000	76.1%	12	江の島の道の整備事業	780,000	761,400	97.6%
6	青少年ボランティア活動支援事業	-	-	-	13	地域広報事業	224,000	158,760	70.9%
7	公民館活用事業	-	-	-		計	4,453,000	4,311,364	96.8%



平成24年度あいさつ運動推進標語
中学生の郡優秀賞 中村結花さん

片瀬・江の島まちづくり協議会

まちづくり通信



第二十二号

発行日 2016年(平成28年)7月25日
発行 片瀬・江の島まちづくり協議会
(片瀬地区まちづくり推進会議)
発行人 会長 長谷川 紀夫
事務所 片瀬市民センター内
0466-27-2711 FAX0466-25-8907
Kate-city.fujisawa.kanagawa.jp
片瀬地区ポータルサイト
http://fujisawa-katase.ecom-plat.jp/

レポート まちづくり地区集会を行いました！



6月11日(土)に片瀬市民センターにて「片瀬・江の島まちづくり協議会」の平成28年度第1回地区集会を行いました。当日は多くの方々にご参加いただき、片瀬地区でも長年の懸案事項であった「市の空き家対策」に関して、藤沢市住宅課の職員を招き、活発な質疑応答や意見交換が行われました。今号では地区集会の様子を皆さまにたっぷりご報告いたします。

市の空き家対策について

長年にわたり片瀬地区では「空き家・廃屋問題」が地域の課題となっていました。「片瀬・江の島まちづくり協議会」でも、重要な検討課題と捉え、「空き家対策検討ワーキング」を設置し、課題解決に向け取り組んでまいりました。



今回の地区集会では、まず「空き家対策検討ワーキング」で座長を務めた岡田委員がワーキングの設置経緯及び経過について説明し、本協議会がどのように空き家対策に取り組んできたかを説明しました。

その後、本年4月に住宅課に新たに設置された空き家対策担当から、本市独自に作成された「藤沢市空き家対策基本方針」とそれによる空き家の適正管理と利活用についてスライドを用いて説明がありました。



参加者と住宅課職員との質疑応答では、特に利活用に関する質問が多く出され、空き家・廃屋問題がいかに重要であるのかと共に、空き家利活用への興味の高さが再認識されるものでした。

《《《空き家のことで相談や困ったことは住宅課まで！》》》

白熱の質疑応答は裏面へ

住宅課のスライドはこちらから



平成28年度事業計画

片瀬地区の最新情報はこちらから！



今年度、どのような事業を行い、課題を持って取り組むかをご紹介します。

片瀬・江の島まちづくり協議会

検索

活動項目		スケジュール/活動内容													
分野	まちづくり事業/地域課題	4~6月			7~9月			10~12月			1~3月				
地域コミュニティの推進	地域活動の活性化	片瀬地区人材・情報バンクセンター事業	地域の活動と人材をつなぎ地域の活性化を推進するため、市民センターに人材・情報バンクセンターを設置し、情報収集、登録者・情報の蓄積、コーディネーターによる相談・コーディネート、情報発信（広報紙・ポータルサイト）、参加のきっかけづくり（講演会等イベント開催）を実施												
		青少年ボランティア活動支援事業	青少年の成長を応援するため、地域のボランティア活動への参加支援の企画と準備	ボランティア支援	8/6龍の口竹灯籠										
	居場所づくり	ボランティアセンター事業	高齢者等の居場所づくりとして「居場所・ひだまり」や子育て支援の場として「かたせ・ここに広場」を実施（地域出張型の子育て支援の場や各季節に応じたイベントも開催）											従事者交流会	
		青少年居場所事業	片瀬しおさいセンターを利用した青少年の居場所づくり（週1~2回実施）、青少年を見守るサポーターの配置、サポーター養成研修を実施												
		小学生夏休みふれあい事業	夏休み中に公民館へ集う小学生の見守りや学習支援の企画と準備	おもしろ塾等実施	8/18, 19										
		公民館活用事業	公民館事業の活性化と公民館の有効活用を推進するため、公民館施設のメンテナンス必要箇所の抽出と改修の提言、公民館事業と各地域団体事業の計画を効率的・効果的にするための調整												
		小学生の居場所課題	青少年健全育成部会を中心に解決へ向けての情報交換や方策等の検討を実施												
安全・安心向上	まちかどミニベンチ設置事業	ふれあいのあるやさしいまちづくりをめざし、まちかどの小さなスペースを活用したミニベンチの設置をするため、場所の調査・検討・所有者や近隣等との調整して設置工事を実施													
		まちかど相談事業	誰もが安心して暮らせる地域を推進するため、ボランティアセンターに相談場所を設置し、臨床心理士等の専門家の連携による子育て・高齢者・成年後見相談を実施												
	環境向上	生活道路の安全向上対策事業	生活者の視点による道路の安全対策を推進するため、危険箇所の調査・対策を検討し、注意喚起のための交差点カラー舗装やスコッチシール等の設置、外側線歩道カラー舗装（グリーンベルト）等を実施												
緑と花いっぱい推進活動事業		観光地にふさわしい景観の確保や防犯対策・環境浄化につなげるため、江の島弁天橋植栽帯花植え等の活動を行う弁天橋花いっぱい愛好会、子ども会等ボランティア団体活動の支援を実施													
郷土愛の推進	地域活動の活性化	ごみのポイ捨て等の検討課題	特に犬のフンの放置について、ワーキング・グループを中心に解決へ向けての情報交換や方策の検討を行い、地区集会やワークショップ等の機会を設けて地域全体で意見交換を実施												
		江の島道の整備事業	旧江の島道を歴史探訪の道として道標・史跡の整備を実施												
	民俗文化財等継承事業	片瀬餅つき唄保存会・片瀬こま保存会の活動発表や展示事業等の支援を実施、地域にまつわる五頭龍伝説等文化芸術に関するフォーラム等の開催や片瀬ゆかりの文化の継承・発展を図る事業を検討・実施													
	郷土魅力継承等課題	平成27年度第2回地区集会で行われたワークショップの結果を活用して、片瀬地区の魅力集約継承の検討を実施													
	地域広報事業	まちづくり協議会の広報紙「まちづくり通信」発行、片瀬地区ポータルサイトの充実を図るとともに、地域情報の整理と共有の推進（各種イベントの実施が一目でわかるような情報集約と表示の検討）を実施													
	全体会（傍聴できます）	4月25日	5月27日	6月15日	7月26日	8月17日	9月16日	10月14日	11月14日	12月16日	1月24日	2月13日	3月21日		
	活動項目	4~6月			7~9月			10~12月			1~3月				

☆ まちづくり 地区集会 ☆

●第2回
10月29日（土）
《市長との意見交換会》

●第3回
2月18日（土）

……まちづくり地区集会とは片瀬地区全体を対象にした市民集会です。必要により年2~3回程度開催しています。地域のみなさんからご意見をいただいたり、地域課題の掘り起しができる貴重な機会と私たちは捉えています。参加費は無料で、どなたでもお気軽に参加することができます。

~まちづくり地区集会への皆さまのお越しを心からお待ちしております(委員一同)~